

令和7年度広島市地域密着型サービス運営懇談会 議事要旨

1 開催日時 令和8年3月4日（水） 午後8時00分～午後8時10分

2 開催方法 オンライン形式及び集合（市役所本庁舎14階 第7会議室）

3 出席者

(1) 委員 15名

田村座長、落久保副座長、高橋委員、鈴川委員、北條委員、西川委員、森井委員、西谷委員、松尾委員、山崎委員、中川委員、吉岡委員、永井委員、坂井委員、太原委員

(2) 事務局 4名

井原高齢福祉部長、清水事業者指導・指定担当課長ほか介護保険課事業者指定係職員2名

4 議題

報告事項

地域密着型サービス設置運営事業者の選定状況等について

5 公開・非公開の別

公開

6 発言の要旨

（落久保委員）

グループホームは認知症の方がご自身のペースで生活できるとても良いサービスである。今後も認知症の方が増加していくことを鑑みると、応募がない理由をもう少し深掘りし、次期高齢者施策推進プランでは事業者が参入しやすくなるようインセンティブを付与する必要があるのではないか。

（事務局）

現在は、第9期高齢者施策推進プランに基づいて事業所の整備に努めているところである。インセンティブということ言えば、第8期高齢者施策推進プランからは一部の特定の圏域でグループホームを整備する場合に補助金を交付し、整備促進を図っているが、応募が少ない状況である。説明の際に触れたとおり、応募がない理由は、物価高騰や介護人材不足であると考えているが、補助金を拡大するのがよいのかどうかなど、今後いろいろなことを検討していきたい。

7 懇談会資料

区分	資料名
資料	地域密着型サービス設置運営事業者の選定状況等について